

冷えによる体調変化にご注意ください！

11月は一気に気温が下がり始め、冷えによる不調が増えてきます。
特にシニアの子は関節や内臓のトラブルが出やすくなりますので要注意です



注意したい病気は？

・変形性関節症（関節炎）：

寒さで関節がこわばりやすく、シニアのわんちゃん・ねこちゃんに特に多く見られます。歩き方がぎこちない、立ち上がるのを嫌がるなどのサインがあります。

・膀胱炎・尿石症：

寒くなると水分摂取が減少し、尿が濃くなって膀胱内で炎症や石ができてやすくなります。排尿の様子をしっかりと観察しましょう。

・心疾患の悪化：

寒暖差で循環器に負担がかかり、元々心臓疾患を持っている子は症状が悪化する場合があります。

予防のためには

寝床や室内の温度管理を徹底して、体が冷えないようにしてあげましょう。
関節ケア用のサプリやクッション、シニアフードなども体調管理に役立ちます。
普段と違う動きや表情が見られた場合は早めの受診をおすすめします。



Animal Hospital

